

中国株ウイークリーレポート

2018/12/17

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,100.51	-496.87	-2.02	-1.18	-2.50	24,719.22
NASDAQ	6,910.67	-159.67	-2.26	-0.84	0.11	6,903.39
日経225	21,374.83	-441.36	-2.02	-1.40	-6.11	22,764.94
上海総合	2,593.74	-40.31	-1.53	-0.47	-21.57	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,165.91	-53.78	-1.67	-0.49	-21.46	4,030.86
ハンセン	26,094.79	-429.56	-1.62	0.12	-12.78	29,919.15
中国企業	10,359.43	-197.42	-1.87	-0.10	-11.53	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.1%高と小反発、上海総合指数は0.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.1%高と小幅に反発。節目の26000ポイントを挟んで一進一退の展開が続いた。華為ショックを受けた米中対立の激化懸念から週明けは投資家がリスク回避姿勢を強めたが、その後週末にかけて米中交渉の進展期待や中国の中央経済工作会議を控えた政策期待で買い戻しが入った。ただ、週末14日には中国の弱い経済指標の発表を受けて4日ぶりに反落した。本土市場では上海総合指数が週間で0.5%安と3週ぶりに反落。上海総合指数は節目の2600ポイントを挟んだ値動きが続いた。

今週の展望:香港市場はもみ合いか、景気対策への期待が相場下支え要因

香港市場は米中通商交渉を巡る両国の駆け引きが続く中、好悪材料に敏感に反応する展開が見込まれる。中国景気の先行き懸念も強まっているが、今週中にも中央経済工作会議が開かれる予定となっており、下落局面では中国政府による景気対策への期待が相場を支える展開も予想される。一方で翌週にクリスマス連休を控えることから、週末にかけてはリスク回避の売りが出やすくなりそうだ。本土市場も米中通商交渉を巡って好悪材料が入り混じる中、中央経済工作会議への期待が相場を支える展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤置地(01109)	31.05	6.15
2 舜宇光学科技(02382)	70.80	5.20
3 銀河娛樂(00027)	51.15	4.92
4 中国神華能源(01088)	18.18	4.36
5 碧桂園(02007)	9.60	3.90
6 中国海外発展(00688)	27.20	2.84
7 中国蒙牛乳業(02319)	24.50	2.73
8 華潤電力控股(00836)	15.12	2.30
9 電能実業(00006)	54.30	2.07
10 太古A(00019)	83.55	1.95

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団(01093)	11.54	-12.71
2 恒安国際集団(01044)	55.50	-11.27
3 瑞声科技(02018)	48.80	-3.84
4 ファイナ・モバイル(00941)	74.95	-3.35
5 中国生物製薬(01177)	5.21	-3.16
6 ハンセン銀行(00011)	178.20	-1.55
7 中国平安保険(02318)	74.05	-1.27
8 中国建設銀行(00939)	6.44	-0.77
9 申洲国際集団(02313)	98.00	-0.76
10 ファイナ・コム(00762)	8.69	-0.69

▼今週の主なイベント

- 12月18日(火)
- 【米国】FOMC(~19日)
- 12月21日(金)
- 【米国】GDP 確報値(7-9月)

▼今週の期待材料

- ◆18-19日にかけて米 FOMC 開催、利上げ打ち止め観測が強まれば新興国からの資金流出懸念が後退する公算
- ◆中国政府が米国からの輸入自動車関税を来年1月から3カ月間引き下げ、輸入関税を従来の40%から15%に
- ◆今週中にも中央経済工作会議を開催、中国政府が景気に配慮した方針を打ち出せば相場の支援材料に

▼今週の懸念材料

- ◆中国国家統計局が発表した11月の経済指標が軒並み低調、小売売上高と鉱工業生産が市場予想下回る
- ◆「華為ショック」の緊張続く公算、中国製通信機器の締め出し圧力がさらに強まる可能性も
- ◆香港の住宅価格変動を示す先行指標 CCL が15週連続下落、最新値は前週比0.7%安の175.59ポイント

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 浙江高速道路 (00576) : 親会社から高速道路運営会社を29.4億円で買収
- ☆ 中国太平保険 (00966) : 1-11月の保険料収入が8%増加、11月は5%増
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-11月の新規受注額が11%増加、11月は16%増
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 欧州加圧水型原子炉採用の台山原発1号機の商業運転を開始
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 11月の石炭販売量が29%増加、1-11月は21%増
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 1-11月の保険料収入が19%増加、11月単月は18%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-11月の保険料収が93%増加、11月は79%増
- ◇ 中国再保険 (01508) : 損保子会社が上海の商業施設を買収、買収額は30.85億元
- ◇ 上海電気集団 (02727) : 江蘇省でAI産業発展の投資ファンドに出資
- ★ 味千中国 (00538) : 劉家豪 CFO の解任を発表、会社資金180万HKドルを横領

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。